

部課名		選挙管理委員会事務局												
使命		<p>○有権者のみならず、関係する人すべてに対する公平・公正な選挙の管理執行及び投票しやすい環境整備を行います。</p> <p>○投票意識の高揚をはかるため、明るい選挙推進委員等と連携し、効果的な啓発を実施します。</p>												
実行計画(年度目標)														
順位	取組項目	計画 類型	年度目標設定			中間確認			年度末確認					
			具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や成 果	下半期の予定	1年間の総括	成果	評価	評価の視点	課題と対応	
1	公平・公正な選挙執行体制の確立	個別 計画	<p>①過去の選挙で抽出した課題を整理し、より効率的に選挙執行ができるよう事務の見直しを行います。</p> <p>② 選挙管理委員会事務局職員の能力を向上させるため、局内において定期的に研修会を実施します。</p> <p>③ 近隣市との選挙事務の包括連携協定等に基づき研修を実施します。</p>	<p>①マニュアルの見直し</p> <p>②研修回数</p> <p>③実施回数</p>	<p>①完成</p> <p>②10回</p> <p>③2回</p>	○	<p>①既存のマニュアルは各業務毎に異なる様式で作成していましたが、業務の把握・管理がしやすくなるよう、マニュアルの局内統一様式を定めました。</p> <p>②局内研修を6月から毎月、計4回実施し、担当者以外でも業務の把握ができるよう、選挙実務の知識を深めました。</p> <p>③多摩市、調布市で執行された市長・市議補欠選挙の開票実務を視察しました。他市と自市の実施方法を比較することで、次回選挙に向けて改善を図る際の参考とすることができました。</p>	<p>①各業務の改善点・手順を整理し、統一様式のマニュアルを完成させます。</p> <p>②局内研修を毎月実施し、職員の能力向上を図ります。</p> <p>③協定等に基づき近隣市との選挙実務研修を実施し、職員の能力向上を図ります。</p>	<p>①既存のマニュアルの見直しを図り、各業務の改善及び整理した統一様式のマニュアルを完成させました。</p> <p>②局内研修を6月から毎月、計10回実施しました。</p> <p>③協定等に基づき、多摩市、調布市、相模原市との間で4月、7月、2月に派遣研修を実施しました。</p>	<p>①マニュアルの完成</p> <p>②10回</p> <p>③3回</p>	C	<p>マニュアルの見直しや研修を通じて選挙実務の知識を深めることができ、公平・公正な選挙執行体制の確立につながりました。</p>	<p>見直されたマニュアルに基づいて選挙の執行ができるか、次選挙で検証する必要があります。</p>	
2	若年層への投票行動につながる啓発の実施	個別 計画	<p>① 過去の啓発で抽出した課題を整理し、より効果的に啓発ができるよう手順や内容の見直しを行います。</p> <p>② 定期的に出前講座など啓発を実施します。</p>	<p>①検討会</p> <p>②実施回数</p>	<p>①2回</p> <p>②50回</p>	○	<p>①検討会を1回実施し、過去の啓発事例から今後の啓発に活用できる手順・改善点を整理しました。</p> <p>②市内全ての小・中・高等学校に対して出前講座の案内を送付し、出前講座や模擬投票、選挙器材の貸出等を32回実施しました。</p>	<p>①次回執行の選挙に向けて、効果的な啓発を検討します。</p> <p>②庁舎見学時の模擬投票や出前講座など、学校の要望を踏まえて実施します。</p>	<p>①検討会を実施し保護者向けの出前講座及び町田税務署と連携して出前講座を実施することを決定しました。</p> <p>②市内全ての小・中・高等学校に対して出前講座の案内を送付し、出前講座や模擬投票、選挙器材の貸出等を52回実施しました。また、議会事務局と連携して職場体験中の中学生に対して講座を実施しました。</p>	<p>①3回</p> <p>②52回</p>	C	<p>次年度から新たな啓発活動を実施することを決定しました。出前講座も目標値を達成することができました。</p>	<p>啓発の効果が表れるには時間を要しますので、今後内容の充実を図りながら、継続的な取り組みとして進めていきます。</p>	

順位	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
	取組項目	計画 類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や成 果	下半期の予定	1年間の総括	成果	評価	評価の視点	課題と対応
3	投票環境の改善に向けた取り組みの実施	個別 計画	公共施設等の整備状況と住民要望を踏まえ、投票所及び期日前投票所の適正配置に向けた検討・見直しを行ないます。	検討会	2回	○	投票環境改善のため、直近選挙を踏まえた検討を行い、次回に向けた課題を洗い出しました。 南収集事務所が閉鎖・玉川学園コミュニティセンターが改修されることに伴い、投票所として使用できなくなることから、選挙人の利便性も考慮し、替わる投票所を検討しました。	引き続き、南収集事務所及び玉川学園コミュニティセンターに替わる投票所を検討します。	南収集事務所に替わり南つくし野小学校を投票所とすることを決定しました。 玉川学園コミュニティセンターに替わる期日前投票所について検討しましたが、要件を充たす施設がないため改修の間は、投票所を閉鎖することを決定しました。 また、投票区の見直しを一部行いました。	2回	C	南収集事務所に替わる投票所を決定することができました。また、住民の利便性等を考慮した投票区の見直しも行いました。	投票所によって利便性等に差が出ないように、今後も住民要望、投票所の現状等を踏まえ、検討を継続していきます。
4	情報発信力の向上	個別 計画	① ホームページ・Twitterの充実に に向けた検討会を開催します。 ② Twitterにより、定期的 <b>に選挙情報選挙関連情報</b> を発信します。 <b>【変更理由】選挙に関連する情報も含め幅広く発信するため修正しました。</b>	①検討会 ②発信回数	①2回 ②104回	○	①選挙時のホームページ公開情報について見直し及び公開の要望がある情報について検討をしました。 ②週に2回以上のツイートを続けており、選挙関連の情報を55回発信しました。	①ホームページでの選挙情報の掲載方法及びTwitterでの情報発信方法を検討します。 ②引き続きTwitterを活用し、選挙関連情報を発信していきます。	①ホームページでの選挙情報の掲載方法及びTwitterでの情報発信方法を検討しました。 ②選挙関連情報を110回発信しました。	①2回 ②110回	C	ホームページやTwitterにより年間を通して選挙関連情報を発信することができました。	今後も定期的に検討を行い、より内容の充実を図ります。
5	障がい者への投票行動につながる啓発の実施	個別 計画	①出前講座など啓発を実施します。 ②投票環境の向上に向け、検討会を実施します。	①実施回数 ②検討会	①2回 ②2回	○	①福祉施設で出前講座を1回実施しました。 ②検討会を1回実施しました。昨年度執行した市議会市長選挙であげられた改善点を整理し、投票環境向上について検討しました。	①今後も福祉施設の要望を踏まえて啓発を実施します。 ②次回執行の選挙に向けて、投票環境の向上につながる取組を検討します。	①福祉施設で出前講座を2回実施しました。 ②検討会を2回実施し改善点を整理しました。次の参議院議員選挙から改善します。	①2回 ②2回	C	実績のない施設での出前講座を行うことができました。	啓発の効果が見られるには時間を要しますので、今後内容の充実を図りながら、継続的な取り組みとして進めていきます。